

参考

特別支援学校用教科書とは

特別支援学校では、小学校、中学校、高等学校と同じ検定教科書のほか、子どもの障害の状態に合わせて作成された教科書等を使っています。

文部科学省が作成している教科書には、視覚障害者用の点字教科書、聴覚障害者用の言語指導の教科書、知的障害者用の教科書があります。

視覚障害者用の文部科学省著作教科書には、小学部で国語・社会・算数・理科・外国語・道徳の6教科、中学部では国語・社会・数学・理科・外国語・道徳の6教科の点字教科書があります。

また、視覚障害のある児童生徒用の拡大教科書については発行されている小・中学校用の教科書のほぼ全てが拡大教科書として作成されています。（別紙「拡大教科書とは」を参照）

拡大・点字教科書は原則として受注生産をしています。キャンセルが生じると発行者に多大な損失が発生し、拡大・点字教科書の安定供給が妨げられるおそれがあります。拡大・点字教科書の選定は慎重に行い、見込みでの需要数報告を行わないでください。

聴覚障害者用の文部科学省著作教科書については、聴覚障害の特性を踏まえ、国語の学習をする際には、よりきめ細かな配慮が必要なことから、小学部・中学部を対象として、言語指導に関する教科書が作成されており、必要に応じて、通常の検定教科書と併せて用いられています。

知的障害者用の文部科学省著作教科書には、小学部の生活、国語、算数、音楽及び中学部の国語、数学、音楽の教科書があります。令和7年度より、新たに中学部の社会、理科、職業・家庭の教科書を発行しています。各教科書は、特別支援学校学習指導要領における知的障害の各教科に示している内容と段階に対応して作成されており、学年別ではなく児童生徒の障害の状態等に応じて適切なものが用いられています。

（小学部1段階は☆、2段階は☆☆、3段階は☆☆☆、中学部1段階は☆☆☆☆、2段階は☆☆☆☆☆）

文部科学省著作特別支援学校知的障害者用教科書を使用する場合には、原則として同種目の検定教科書を給与することはできず、複数の種目の内容を含む著作教科書もあるため、留意してください。

【参考】

○文部科学省 HP

(特別支援教育)

https://www.mext.go.jp/a_menu/01_m.htm

(教科書目録)

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/mokuroku.htm

○独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 HP

(特別支援教育リーフ)

https://www.nise.go.jp/nc/report_material/research_results_publications/leaf_series

(特別支援教材ポータルサイト)

<https://kyozai.nise.go.jp/>

【教科書等需要数調査に関する問い合わせ先】

文部科学省総合教育政策局国際教育課 在外教育施設企画調査係

Eメール：zaigai@mext.go.jp

電話：＋81－3－6734－3562